

年度 2009 学期 後期	曜日・校時 水・4	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 II (Comprehensive English II)		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等)	Tj	科目分類	外国語科目(英語)
担当教員(科目責任者) / E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 藤本 ゆかり /研究室: 非常勤講師控室 /TEL: 095-819-2078(全学事務室) /オフィスアワー: 授業終了後			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標</p> <p>授業のねらい: 専門である工学を英文で学ぶことにより、学習意欲を高め、英語の総合的な運用能力を伸ばし、リーディングとリスニングの力を身に付ける。科学に関する英文を読み、専門の研究で用いる英語の基礎を、興味を持ちながら習得する。英語で書かれた長文を理解して読めるようになる。また、工学を学ぶ上で、科学へのさらなる興味と関心を深める。さらに、TOEIC 形式の文法問題を解き、TOEIC テストについての目標を定める。</p> <p>授業方法: 予習を充分に行ってきた上で、英文を読み、理解度を確認し、読解の方法を指導する。語句や構文、文法事項に重点を置きながら、内容の正確な把握ができるようにする。テキストの練習問題により、説明と指導をしながら、語彙と文法事項の定着を図り、リスニングの能力を養う。与えられた科学のテーマについて、考察する。</p> <p>授業到達目標: 専門の化学で用いる英語を覚え、科学について書かれた英文を読み、その意味を正確に理解して、またその内容を説明できる。科学に対する興味や関心をさらに高め、それらについて考察し、自分の考えを持つようになり、将来の研究に備える。語句や文法事項の基礎的な力を確認し、さらにリーディングとリスニングの応用力を伸ばすことができる。英語で書かれた長文を読めるようになる。</p>			
<p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)</p> <p>授業内容(概要) 十分な予習を前提とした上で、テキストの英文を精読や速読を行い、内容を確認していきながら、文章の内容を正確に理解するべく、語句や文法事項、及び英文読解の方法や技術を指導します。英文の内容の理解が出来ることを示すために、毎回発表をしてもらいます。その中で、専門的な知識を説明することとします。英文の読解力を高めることと、専門的な英語を習得することを目標とします。本文の内容理解をチェックするための練習問題を解き、その中で語彙や文法事項、またリスニングの指導と解説をします。</p> <p>第1回 導入・授業内容の説明 TOEIC テストの説明 第2回 Chapter 2 <i>Cassini-Huygens</i> Mission and the Mysterious Titan 第3回 Chapter 3 Basic Biochemistry 第4回 Chapter 4 How Does an Airplane Fly? The Magic of the Airfoil 第5回 Chapter 5 Robots for Space 第6回 Chapter 6 Physics of Roller Coasters 第7回 Chapter 7 Apollo Rocket Part I: Journey to the Moon 第8回 Chapter 8 Apollo Rocket Part II: Exploring the Moon and Return to Earth 第9回 Chapter 9 Global Warming 第10回 Chapter 10 Aurora and the Magnetosphere 第11回 Chapter 11 Electric Cars and Lithium-Ion Batteries 第12回 Chapter 12 Solar Cells 第13回 Chapter 14 Laboratory Instruments: XRD, IR, NMR and SEM 第14回 Chapter 15 Experiment and Scientific Presentation: Air Quality 第15回 まとめと定期試験</p> <p>各テーマについて、材料化学という視点から英文を読み込むことを心がけていきます。 また、第1回目の授業で、TOEIC テストの紹介と説明を行います。各自で目標を定め、試験に挑戦しましょう。</p>			
キーワード	リーディングスキルの向上・科学に関する英文・材料化学・TOEIC 対策		
教科書・教材・参考書	Adventures of Science 『地球のエコを活かす科学』 (M. C. フォードリー、藤牧新 著 : 英宝社) 英和辞書(電子辞書)を必携すること。		
成績評価の方法・基準等	定期試験を筆記で行います。 主に定期試験により評価をします。それに授業中の活動を加えます。 定期試験90%、授業中の発表や活動10~20%を基準とします。 また、授業態度を非常に重視しますので、注意しましょう。		
受講要件(履修条件)	授業には、全回出席することを期待します。 授業には、必ず予習をして臨みましょう。		
本科目の位置づけ /学習・教育目標	英語のリーディングスキルを養い、定着を図る。 専門の工学を英語で学び、将来の研究と結び付ける。TOEIC テストの対策をする。		
備考(準備学習等)	授業には、必ず予習をして臨んで下さい。 予め英単語の意味を調べ、文章の大意を掴み、テキストの問題を解いておきます。		